

東吳大學 103 學年度碩士班研究生招生考試試題

第 1 頁，共 1 頁

| | | | |
|----|-----------|------|--------|
| 系級 | 日本語文學系碩士班 | 考試時間 | 100 分鐘 |
| 科目 | 日語文 | 本科總分 | 100 分 |

一、次の単語の読み方をひらがなで記しなさい。(10 問*2 点=20%)

- | | | | | |
|-------|--------|--------|-------|--------|
| 1. 斡旋 | 2. 発起 | 3. 登山 | 4. 漏洩 | 5. 健気 |
| 6. 愚直 | 7. 狭める | 8. 強いる | 9. 賄い | 10. 拙い |

二、下線の部分に適切な語句を入れて、文を完成させなさい。(5 問*4 点=20%)

1. 今の仕事現場では、連絡はメールが主流です。メールの利点は____①____ので、____②____の間違いないこと。悪い点は、メールで良好な関係をつくる場合、____③____がないとキツイんです。
2. 大学の教室で私語に悩む教員は多い。放置すると、____④____。
3. 情報化社会やスピード社会が進展するにつれ、我々は____⑤____ということができなくなってきました。

三、次の語句を日本語で簡潔に説明しなさい。(5 問*4 点=20%)

- | | | | | |
|----------|---------|--------|---------|----------|
| 1. 言葉を紡ぐ | 2. 手前味噌 | 3. 仕事柄 | 4. 目白押し | 5. とんぼ返り |
|----------|---------|--------|---------|----------|

四、次の文を中国語に訳せよ。(4 問*5 点=20%)

1. 付け焼刃の演技では決して出てこない本物の輝き、世界標準の「エレガンス」がそこにあった。最後の言葉「merci」の響きにオーラは放たれ、IOCの魂に触れる。奇跡が起きるのに、4分45秒で十分だった。
2. どこまでいっても完璧はなく、正解もないのが人間相手の仕事です。それを「辛い」「大変だ」と言ってしまえばそれまでですが、ポジティブに捉えれば、だからこそ面白い、楽しいのです。
3. 日本語の使用状況を見つめてみると、特に若者の間では、性差を感じさせない表現が多いことに気付く。例えば、若い男性が「これでいいんじゃないの」と言ったり、女性が「ちょっと食べて見ようか」とか、「うまい！」と言うこともある。
4. 水は自然の流れに逆らわず、周囲の状況に合わせて形を変化させていくのに、水の本質を失いません。マナーも、その時々々の TPO に合わせて変わるのは当然のことですし、そうしないと不自然なときがあります。

五、作文 (400 字以内) 20%

テーマ: 「我が家の掟」

※不可於作文中書寫個人姓名或任何足以識別身分之文字或符號